

ウクライナの観光地

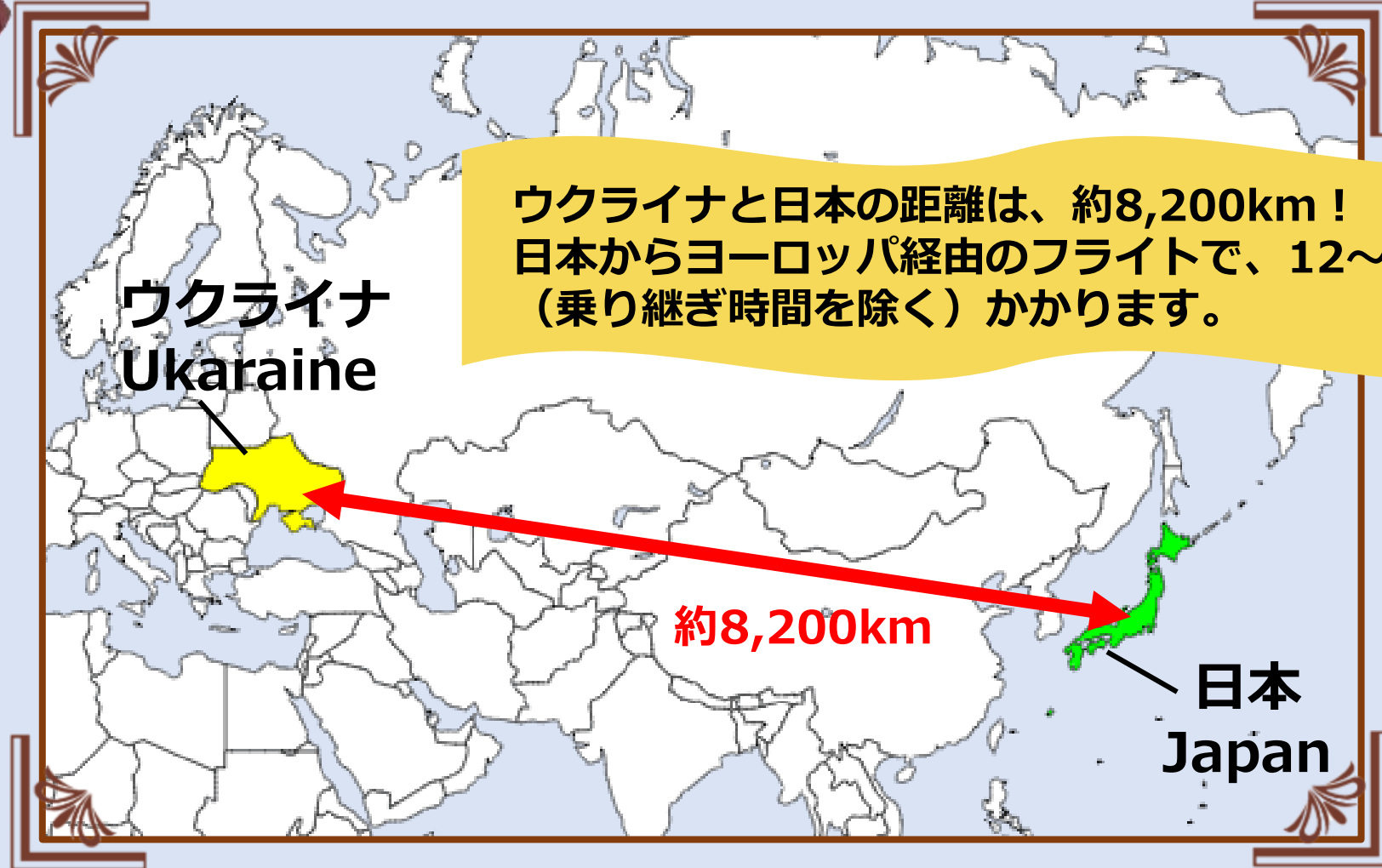


おすすめ!





日本とウクライナはどれくらい離れている？



ウクライナと日本の距離は、約8,200km！
日本からヨーロッパ経由のフライトで、12～14時間
(乗り継ぎ時間を除く) かかります。



独立広場(マイダン・ネザレージュユノスチ)

- 独立広場はウクライナの首都キーウの中心にあります。キーウは、歴史、政治、経済、文化、芸術の中心地です。
- 右の写真の真ん中に写る円柱は、ウクライナ独立記念碑で、柱の高さは52m、柱トップの女性像は12mあります。
- 地下にはショッピング・センターがあり、市民や観光客で賑わうそうです。広場では、これまでに、学生のハンガー・ストライキやデモなどが行われています。
- “独立広場”の名は、ウクライナが独立した後でつけられました。



愛のトンネル

- 愛のトンネルは、首都キーウから鉄道で6～7時間、バスで5～6時間のところに位置する、リウネ州にあります。
- クレヴァニ町からオルジウ町間の線路で、鉄道が走る場所のみ木々が生えなかったことでできたトンネルです。
- このトンネルを「**恋人がくぐると願いが叶う**」、という言い伝えがあり、ソーシャル・メディアがきっかけで、観光スポットとなったそうです！
- 日本でも、2014年に『クレヴァニ、愛のトンネル』と題した映画が製作され、実際のロケ地として使用されました。





ホティン要塞

- ホティン要塞は、チェルニウツィーから車で1時間のところにあります。
- チェルニウツィーは、ウクライナ南西に位置し、ルーマニアとの国境が近いことから、町ウクライナ語・ロシア語・ルーマニア語が飛び交います。
- 要塞は、13～14世紀に建築され、色々な国の要所としても使用されていたそうです。1621年には、コサック（ウクライナ）軍、ポーランド・リトアニア軍、オスマン軍、クリミア・ハン軍、モルドヴァ軍、ワラキア軍が戦った、歴史的にも有名な場所です。



聖ソフィア大聖堂

- 11世紀にヤロスラウ賢公の命令によって建設されました。名前は、現在のイスタンブールにある聖ソフィア大聖堂から。
- 1990年にはユネスコ世界遺産リストにも登録されており、今も残るキーウで最も古い教会です。
- 外観は再建によって当初と変わりましたが、中は生神女マリアなど、モザイク画を元のまま見ることができます。



国立・オペラバレエ劇場

- この劇場があるリヴィウは、ウクライナ西部にあり、カフェやレストランも多く人気の観光都市。これまでの歴史の影響で、チェコやポーランドのような雰囲気です。
- 建物の左右には、“喜劇”、“悲劇”を象徴する像、中にはフレスコ画や彫刻があり、外観とともに楽しむことができます。ポーランド系建築家のジグムント・ゴルゴレフスキ氏の代表作で、1990年に市民の寄付で建設されました。